

帝人株式会社 ■ コーポレートコミュニケーション部

- 東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150
- 大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワーウエスト TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040
- URL <https://www.teijin.co.jp>

2021年 2月17日

複合成形材料事業の欧州拠点を強化 チェコ拠点にGF-SMC成形設備を新設

帝人株式会社

帝人グループで複合材料製品の生産・販売・技術開発を手がけるベネット・オートモーティブ社 (Benet Automotive s.r.o.、本社：チェコ ムラダー・ボレスラフ市、CEO：Kamil Suchan) が、このたびチェコ国内のミロヴィツェ工場に、生産性、外観性、寸法・品質安定性に優れるGF-SMC(*1)の成形設備を新設することとしました。

(*1) GF-SMC：Glass Fiber Sheet Molding Compound の略。熱硬化性樹脂をガラス繊維に含浸させ、シート状にした成形材料。

当社は、2017年に北米最大の自動車向け複合材料部品メーカーである Continental Structural Plastics Holdings Corporation (CSP社) を買収したのをはじめ、2018年にポルトガルの Inapal Plasticos 社 (イナパル社)、2019年にベネット・オートモーティブ社を買収して自動車向け複合成形材料事業の拠点を構築し、グローバル Tier 1 サプライヤーとして、自動車メーカーからの要求特性に対応すべく、環境負荷低減に向けた取り組みを進めてきました。

そして、その間、欧州2拠点の中間に位置するCSP社のフランスの研究開発拠点にGF-SMC基材工場、イナパル社にはCF-RTM(*2)の成形設備を新設するなど、機能の充実を進めてきました。また、ドイツにはTeijin Automotive Center Europe GmbH (テイジン・オートモーティブ・センター・ヨーロッパ) を設立し、次世代自動車に向けたマルチマテリアルでのソリューション提案力の強化を図っています。

(*2) CF-RTM：Carbon Fiber Resin Transfer Molding の略。金型の中に炭素繊維シートを配置した後に樹脂を注入し、加熱により硬化させる成形方法。

こうした中、ベネット・オートモーティブ社は、ドイツなどの有力自動車メーカーが生産拠点を構える中東欧の中心部に位置するチェコに主要拠点を構え、炭素繊維複合材料(CFRP)の成形技術、および自動車部品の塗装や組み立ての設備などにより、Tier 1として自動車メーカーに部品を供給しています。このたびのGF-SMC成形設備の新設は、当社の欧州における自動車向け複合成形材料事業の拡大を図り、軽量性、強度をはじめ、デザイン、生産性、コスト効率向上といった顧客ニーズへの対応力強化を目指すもので、既に欧米の自動車メーカーから新たな受注を獲得しています。

帝人グループは、マルチマテリアルでのTier1サプライヤーとして、使用材料の拡充から部品設計にまで踏み込んだソリューション提案力の強化や、グローバルでの安定供給体制の確立を進めていきます。そして、2030年近傍には、自動車向け複合材料製品事業の売上を2,000百万米ドル規模へと拡大していきます。

【 GF-SMC成形設備新設の概要 】

設備内容	自動車向けGF-SMC製品の成形・加工・組み立て
設置拠点	チェコ ミロヴィツェ市
投資額	約10億円（約10百万ユーロ）
稼働時期	2022年秋（予定）



ベネット・オートモーティブ社 ミロヴィツェ工場

以 上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: (03) 3506-4055